

運動・スポーツ実施率向上のための効果的な取り組みについて

県教育委員会では、「地域スポーツ推進協議会」を開催し、運動・スポーツの実施率向上のために、運動をしたくてもできない人や運動に興味のない人に運動・スポーツへの機会を提供できるよう、参加促進に繋がる効果的な4つのアプローチに重点を置いて、各市町村で取り組みを実施しました。

その取り組み実践から、今後の地域スポーツ促進に繋がる効果的な4つのアプローチの方法についてまとめました。

＝効果的な4つのアプローチ＝

A 出向く：

これまでの中央でのイベントを開催し参加者を募る「この指止まれ」からより身近な単位に「出向く」方法を考える。

B タッチポイント：

運動・スポーツをやりたくてもできない人・無関心な人へのタッチポイント（接点）を考える。

C 連携・協働：

スポーツ関係部署のみならず多様な部署や関係団体との連携・協働を考える。

D 広報：

多くの人に情報が伝わる方法を考える。

A 出向く

☆各地区の公民館や小学校などの
気軽に参加できる場所へスタッフが「出向く」

スポーツ指導者



学校、幼稚園・保育園



放課後や学童保育・預かり保育の時間の活用



公民館、児童館



近いから
ちょっと行ってみようかな

障害者施設、高齢者施設など



移動しなくて助かるわ

keypoint

- 対象者にあった種目と日時・場所の選択
- 住民が参加しやすい環境をつくる

B タッチポイント

☆運動・スポーツを行わない人との**接点**を意識的に設ける

運動やスポーツ以外のイベント
などとのコラボ
・講演会・商業施設の活用
・お祭りや地域の行事とのコラボ

自身の**健康づくり**と関連づける
・ポイント制などのインセンティブ
(意識付け)
・健康診断

お祭り



ファミリーでの活動

チャレンジデーへの参加

ちょっとやってみようかな！

体のためにやらないと...



講演会



お父さん、お母さん一緒にやろう！！

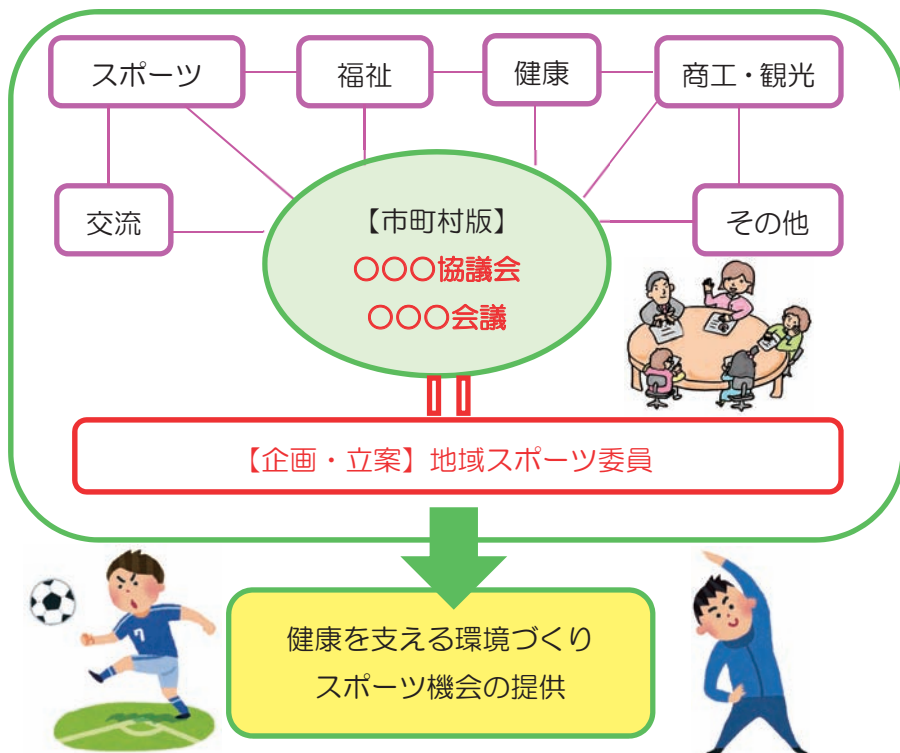
自分もやらないと！

keypoint

- 運動やスポーツ以外のイベントなどとのコラボ
- 自身の健康づくりと関連づける

C 連携・協働

☆【市町村版】〇〇〇協議会、〇〇〇会議などの設置



keypoint

- スポーツ部署だけではなく、多様な部署との連携
- わが市町村でのスポーツをツールにした取り組みの把握

D 広 報

☆様々なツールを活用した広報の実施

〈ツール〉 SNS、ケーブルテレビ、防災無線、
広報や市町村のお便り、回覧、各種メディア など



keypoint

- 対象にあわせた広報の実施
- 様々なツールの良さを活用し、各市町村の実情と対象にあわせた方法を選択する